

は ぐ く む

# 育 夢



深く考える子 思いやりのある子 強くたくましい子 令和6年9月19日（木）

## デジタル社会を健やかに生きる子供を育てる

校長 三村 文弥

オリンピックイヤーの今夏、フランス・パリから、陸上女子やり投げの旭川出身・北口榛花選手の金メダルや体操男子団体の大逆転金メダルなど、日本人選手の活躍を伝えるうれしいニュースが届きました。一方で、選手や審判への誹謗中傷が SNS を通して拡散するという暗い話題も続きました。世界中の注目が集まり、国を代表する選手がメダル争いをするとなれば、熱心に応援する人が増えるのも当然で、その応援が過熱するあまり、自分の中の価値観や手前勝手な正義感で選手の人格を否定したり、事実ではないデマで攻撃したりする SNS の投稿が相次いでいます。インターネット・SNS の普及により、誰でも簡単に著名なアスリートに直接メッセージを送ることができるようになり、選手の大きな励みとなる一方で、心ない言葉が選手を傷つけ、不安や恐怖におとしめる事態となっています。



スマートフォンやタブレットなどデジタル端末の急速な普及により、デジタルのパワフルな力が私たちの生活を豊かにしましたが、デジタルメディアのネガティブな一面がクローズアップされるようにもなりました。



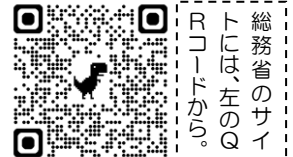
学校へのスマホの持ち込みや不適切な利用、飲食店での「いたずら動画」や「バイトテロ」などと揶揄される「やらかし動画」などが社会問題となり、安全やリスク回避を中心とし、行動規範やルールを徹底する情報モラル教育の必要性が求められてきました。しかし、コロナ禍以降、学校の1人1台端末やリモートワークの普及でデジタルツールを学校でも家庭でも日常的に使用するようになり、さらに一歩進んだデジタルシティズンシップ教育—デジタル技術の利用を通じて社会に積極的に参加し、行動の善悪を自分で判断できる力を身につける教育が、今重要視されています。

デジタルシティズンシップ教育には、「Safe（安全に）」・「Responsible（責任をもって）」・「Respectful（相互尊重する）」という三原則があります。デジタルの世界で情報を使うことには大きな責任が伴うので、オンラインで避けるべきことを重視するというより、「あなたはデジタルの世界でどういうことをしていくのか？ どういう立場をとるのか？」というスタンスを重視するそうです。冒頭紹介したアスリートへの誹謗中傷も「いたずら・やらかし動画」も、ネットの中での自分の言動に対する責任と相手に対するリスペクトの欠如がもたらしたものだと考えられます。オンラインでやりとりをする前に、**自分のメッセージはどこに届いているのか、どんな影響を及ぼすのかを一度立ち止まって考える必要があります。**



デジタルシティズンシップ教育の中でよく使われる教材として「責任のリング」という概念があるそうです。中心は「自分自身」でその周囲に「周りの人々」、その外に「見知らぬ人々の世界」が広がっています。現実の世界では、自分の言動に対する責任は、せいぜい身の回りの人々、友人や職場の同僚など仲間内に対してですが、オンラインの世界では、仲間内とのやりとりのつもりでも、意図せず見ず知らずの人々の世界へと踏み出してしまうことが度々起きてしまいます。ニュースで取り上げられる「いたずら動画」も、仲間ウケをねらって、「まあいいか、友達しか見てないし。」と軽い気持ちで情報発信したものが、SNS であっという間に拡散し、外の「世界」にはみ出してしまったものです。社会的な影響は大きく、莫大な損害賠償を請求されるケースも少なくありません。

デジタルネイティブな今の子供達は、スマホがあるのが当たり前で操作スキルに長けている一方で、こうした社会的な影響やデジタルの権利、課題解決の方法などを十分に知っているわけではありません。そして、それは子供達だけでなく、急速に発展するデジタル社会を生きる大人達も同様です。デジタルシティズンシップは、周囲の大人達もその内容を理解し、子供達の疑問や困りごとに応えていく必要があると言われていています。総務省のホームページに「**家庭で学ぶデジタル・シティズンシップ**」という動画とガイドブックがアップされています。「**子どもに自由にに使わせていいの？**」、「**端末で何をしているかわからず不安**」、「**ネットでのやりとりはチェックしたほうがいいのか？**」といった保護者が抱える悩みや不安を解決するヒントがわかりやすくまとめられています。お子さんと対話をしながら一緒にデジタルシティズンシップについて学んでみるのはいかがでしょうか？



## 西興部小ブログ

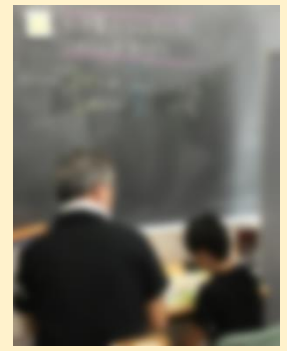
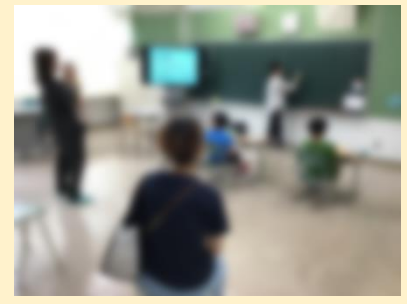
学校行事の様子など西小の教育活動を写真付きで公開しています。どうぞご覧下さい。

ブログへのアクセスは左のQRコードから。次のURLからもご覧いただけます。  
<https://nishikoppesho.blogspot.com/>



## 地域公開日 9月13日(金)

ご多用の中、お越しいただきありがとうございました。授業中の児童の様子、いかがでしたか。給食試食会・給食に関する説明会にもたくさんの方にご参加いただくことができました。



## 10月の行事予定

- 1日(火) 全校朝会(任命式)
- 2日(水) 5時間授業(職員研修のため)
- 6日(日) **ノーゲームデー&読書の日**
- 8日(火) 学芸会特別日課開始
- 9日(水) 読み聞かせ(低学年)
- 10日(木) 読み聞かせ(高学年)
- 16日(水) 学芸会総練習
- 18日(金) 学芸会準備
- 19日(土) 学芸会
- 20日(日) **ノーゲームデー&読書の日**
- 21日(月) **振替休業日**
- 22日(火) 学芸会后片付け
- 25日(金) 全校4時間授業の日
- 28日(月) 集団下校訓練



## 一日防災学校 9月4日(水)

授業中に地震が起こり、その後、校内で火災が起こったという想定での避難訓練をしました。子どもたちは、事前学習で学んだことを実践しようと真剣に取り組みました。その後、段ボールベッドの組み立て体験をしました。

自然災害は、いつ起こるかわかりません。もしもの時の行動についてご家族で話題にしてください。

